

新型コロナウイルスワクチン接種 プロジェクト概要

【令和3年4月22日更新】

岡山県総社市



【1】スケジュール・接種体制

総社市の高齢者向け新型コロナワクチンの接種の進め方

令和3年4月22日更新

接種日程

(供給はこの1週間前)

ワクチン供給

高齢者向け接種

接種日程	《県内》	《総社市内》
4月 12日の週あたり	2箱 (1,000人×2回)	
19日の週あたり	10箱 (5,000人×2回)	
26日の週あたり	10箱 (5,000人×2回)	1箱 (約500人×2回)
5月 3日の週あたり	各市町村に1箱 (500人×2回)	1箱 (約500人×2回)

供給が不透明
(一定程度の供給あり)

安定した供給
が見込まれる

※ 6月末までに高齢者2回分を供給の見込み

【1】高齢者入所施設の高齢者(1,000人)・介護スタッフ(800人)

《接種の順番の考え方》※市内には計36施設

グループ①:

特別養護老人ホーム・老人保健施設・養護老人ホーム
【9カ所 高齢者531名 介護スタッフ413名】

グループ②:

認知症グループホーム・有料老人ホーム(特定入居者生活介護あり)
【12カ所 高齢者245名 介護スタッフ214名】

グループ③:

その他(有料老人ホーム(特定入居者生活介護なし)、ケアハウス、サービス付き高齢者向け住宅)
【15カ所 高齢者301名 介護スタッフ121名】

- ※ ①～③の順番を基本に接種。ただし、担当医療機関のスケジュールを踏まえ、その順番の施設の完了前に次の順番の施設への接種を並行して開始する場合がある。
- ※ 各施設について接種の主担当の医療機関を調整・決定し、必要に応じて他の医療機関とも連携しつつ施設内の接種を進める。
- ※ 施設での接種の際、医療スタッフが未接種の場合は、希望を踏まえつつまず医療スタッフの接種を優先することが可能。

【2】自宅の高齢者(19,000人)

《現時点のスケジュール(岡山県内で統一)》

4月23日～ 自宅の高齢者へ接種券を郵送

5月10日 集団接種・個別接種 予約の受付開始

17日 集団接種・個別接種 接種開始

総社市民への接種の順番について（全体像）

令和3年3月30日更新

- 総社市内の接種について、（1）医療従事者の方、（2）高齢者の方、（3）高齢者以外の方の順番で接種をご案内する予定です。
- このうち高齢者の方については、はじめはワクチン供給量が少ないことが見込まれるため、まずは高齢者入所施設の入所者・スタッフの方への接種から開始する予定です。

（1）医療従事者の方

〔市内：約1,000人〕

（2）高齢者の方

① 高齢者入所施設の入所者の方・スタッフの方【4月19日週あたりから】

〔市内：入所者 約1,000人、スタッフ 約800人〕

② 自宅の高齢者の方【5月10日から予約開始、5月17日から接種開始】

〔市内：約19,000人〕

（3）高齢者以外の方

高齢者の方への接種の状況を踏まえて、今後、具体的な開始日程を調整

① 基礎疾患のある方

② 高齢者施設等のスタッフ

- ・ 高齢者や障がい者の入所施設等のスタッフ（高齢者と同時に接種した方を除く）
- ・ 訪問や通所の介護スタッフについては今後の国の方針を踏まえ調整

③ 60～64歳の方

④ それ以外の一般の方

入所の高齢者向け接種券

3月24日から各施設へお渡し

自宅の高齢者向け接種券

4月23日から郵送予定

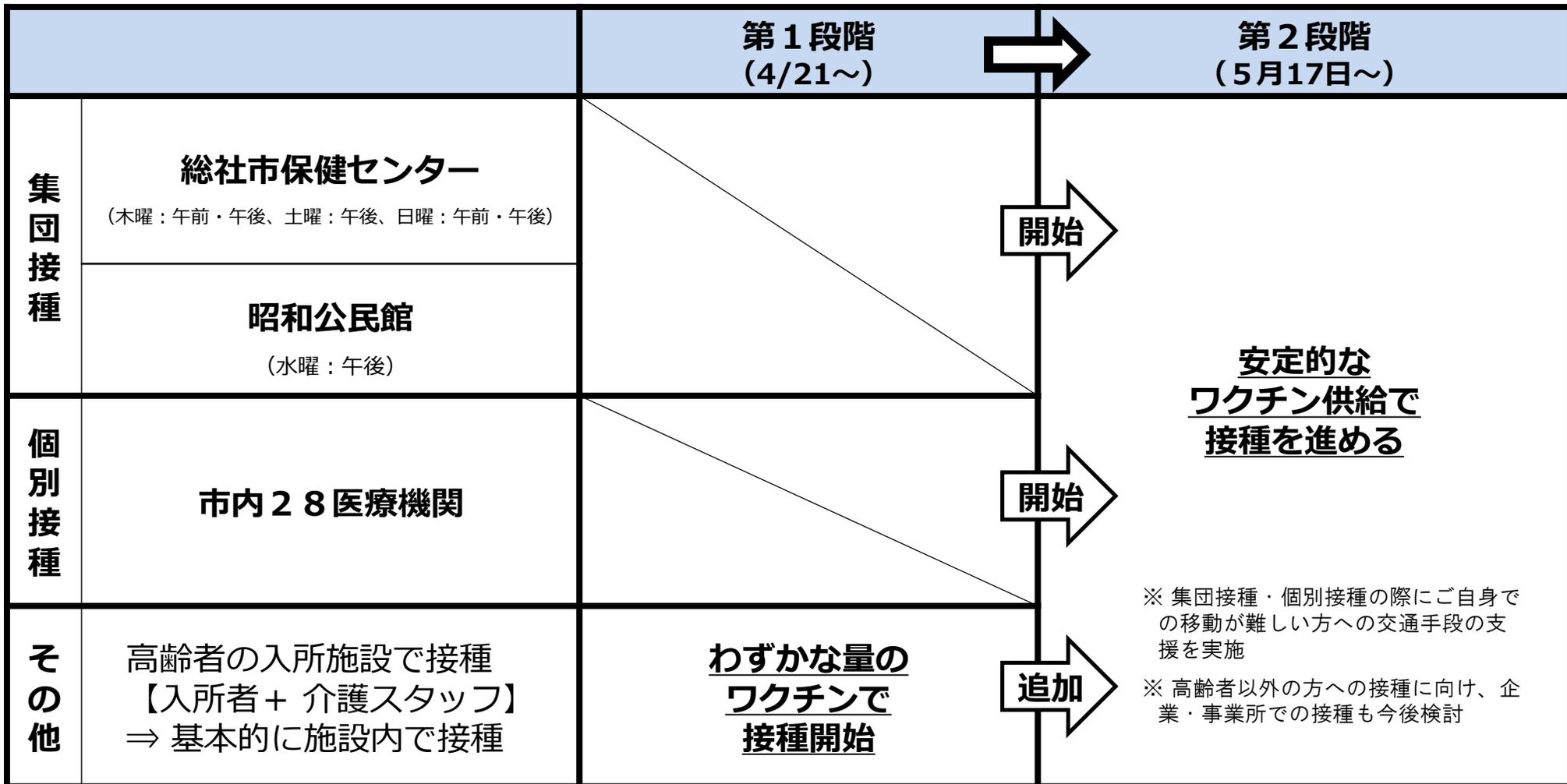
一般向け接種券

今後の接種日程を踏まえて準備

総社市内での高齢者・一般市民向けの接種体制

令和3年4月22日更新

- 総社市内の高齢者・一般市民向けの接種については次の体制を予定しています。
- はじめはワクチンの供給が少ないことが見込まれるため、まずは高齢者入所施設での接種から開始し、その後、接種体制を広げていく予定です。



(※) 「個別接種」を実施する市内の医療機関

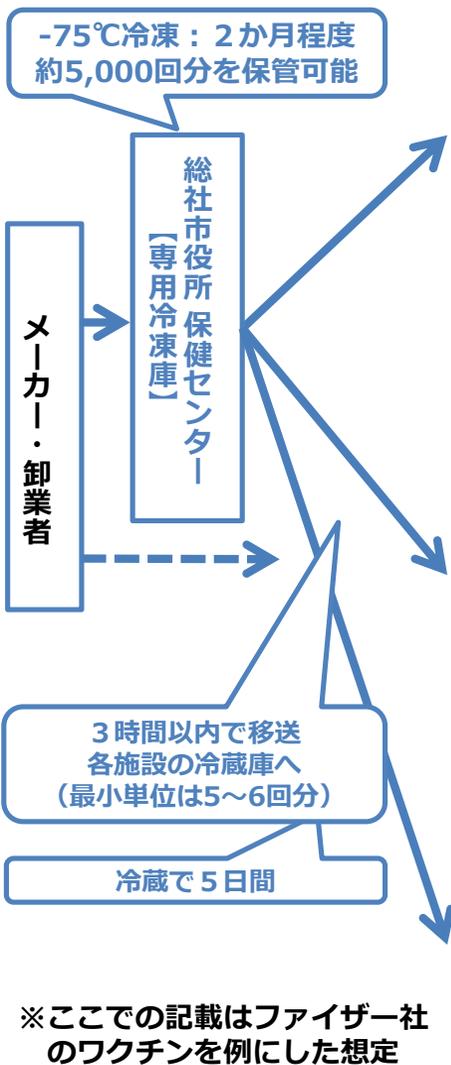
⇒ 5月17日から、集団接種に加えて市内の28医療機関でも個別接種を開始予定。

具体的な医療機関名や予約方法については、4月23日から発送予定の接種券の送付の際にご案内。

※ 岡山県内では、医療機関での個別接種について、居住する市町村域を超えて接種が可能

総社市民向けのワクチン接種の体制の全体像

令和3年4月22日時点



	場所	実施日	医療スタッフ	メリット
集団接種	①保健センター ②昭和公民館	① 木：終日 土：午後 日：終日 ② 水：午後	市内の医療機関等 からの応援スタッフが 会場にて接種 ・医師・看護師 ・歯科医師 ・薬剤師	短時間に多くの 対象者へ接種
医療機関	・3病院 ・25診療所	通常診療の間に ワクチン接種の予約枠を 確保	医療機関での接種 (通常診療の間) ・医師・看護師	普段の外来担当 医師による対応 が可能 市内で アクセスが容易 ※ワクチン搬送や 発注作業の医療機 関の負担はできる 限り軽減予定
その他	高齢者入所施設 障がい者施設 在宅患者 企業（事業所）	随時	嘱託医・関係医療機 関の協力により実施	できるだけ施設 内で接種を実施



急変時対応

3病院での
バックアップ
体制

総社市消防
待機

【2】接種の流れ

市民のワクチン接種の流れ

1 総社市からご自宅へ「接種券」を封筒で郵送します。

- ・まずは、高齢者（65歳以上）の方への「接種券」をお送りし、その後、高齢者以外の方（65歳未満）の方への「接種券」をお送りする予定です。
- ・詳しい時期や優先順位などは、今後、ご案内していく予定です。



2 ご自身がワクチンを受けたい会場・医療機関を選びます。

- ・接種可能な会場・医療機関は、接種券を郵送する際に具体的にご案内します。
- ・総社市内では集団接種会場（総社市保健センター等を予定）や一部の病院・診療所で接種できるよう、準備を進めています。



3 事前に、電話などで予約をとります。

- ・病気で治療中の方や体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上でワクチンを受けるか考えましょう。
- ・「接種券」に同封する「予診票」をあらかじめ記入しておきましょう。



4 当日、予約した会場・医療機関へ行きます。

- ①接種券・予診票・本人確認書類（免許証、保険証など）をもって行きます。
ワクチンは肩のあたりに接種するため、肩を出しやすい服装を着ましょう。
- ②受付で「接種券」や「予診票」を提出します。
- ③医師による予診を受けて、ワクチンを接種します。
- ④接種後、15～30分ほど座って経過観察してから帰宅します。

- ※ 先に3月頃から開始予定の医療従事者の方への優先接種の際は「接種券」は使いません。
- ※ 高齢者・障がい者の入所施設などの利用者や職員の方は、基本的に施設にて接種いただく予定です。
- ※ 具体的な接種時期は、決まり次第、総社市民の皆さまへお知らせしていきます。

【3】 集団接種の準備（予行演習）

2月23日 集団接種の予行演習

【1】参加者

- ・医療関係者
 - 岡山県薬剤師会吉備支部
 - 吉備医師会
 - 吉備歯科医師会
- ・市民
 - 地域づくり協議会
 - 民生委員
 - 愛育委員
 - 栄養委員 ほか

【2】予行演習での被接種者の流れ

接種の流れ	対応
保健センターに到着	・予行演習用の「接種券」・「予診票」をお渡し
保健センター1階入口 『事前確認コーナー』	・接種を受ける者の「予診票」の内容を確認し、 1階会場または3階会場へ振り分けて案内
接種会場で接種【計4レーン】 ・3階 大会議室（一般） ・1階 運動指導室（要注意者）	『受付』→『予診』・『接種』→『接種済証 発行窓口』→『経過観察』→『お帰り窓口』
待機終了後、帰宅	

【3】予行演習のスケジュール

時間	動き・場所	対応
10:00～10:20	医療関係者打合せ (3階大会議室)	・事前打合せ
10:20～10:30	配置準備	・それぞれの役割へ人員配置
10:30頃	全体の流れを開始	
10:30～11:30	接種の予行演習 ・3階 大会議室（一般） ・1階 運動指導室（要注意者）	[途中で特別対応も発生] ※3階大会議室 ・外国人住民の接種 ・手話通訳の利用者の接種 [結果] ⇒医師4レーンで1時間で60人に接種
11:30頃	全体の流れ終了	
11:40～11:45	アナフィラキシー 動作確認 (1階 運動指導室)	・1階で接種後に経過観察中の1名にアナフィラキシーが生じたと想定。観察役・救命士・医師で連携してベッドにて投薬して救急搬送へ。

2月23日の予行演習での配置【本番に向けては今後調整】

デモスト接種会場イメージ（案） 1階→要注意者接種対象， 3階→一般接種対象

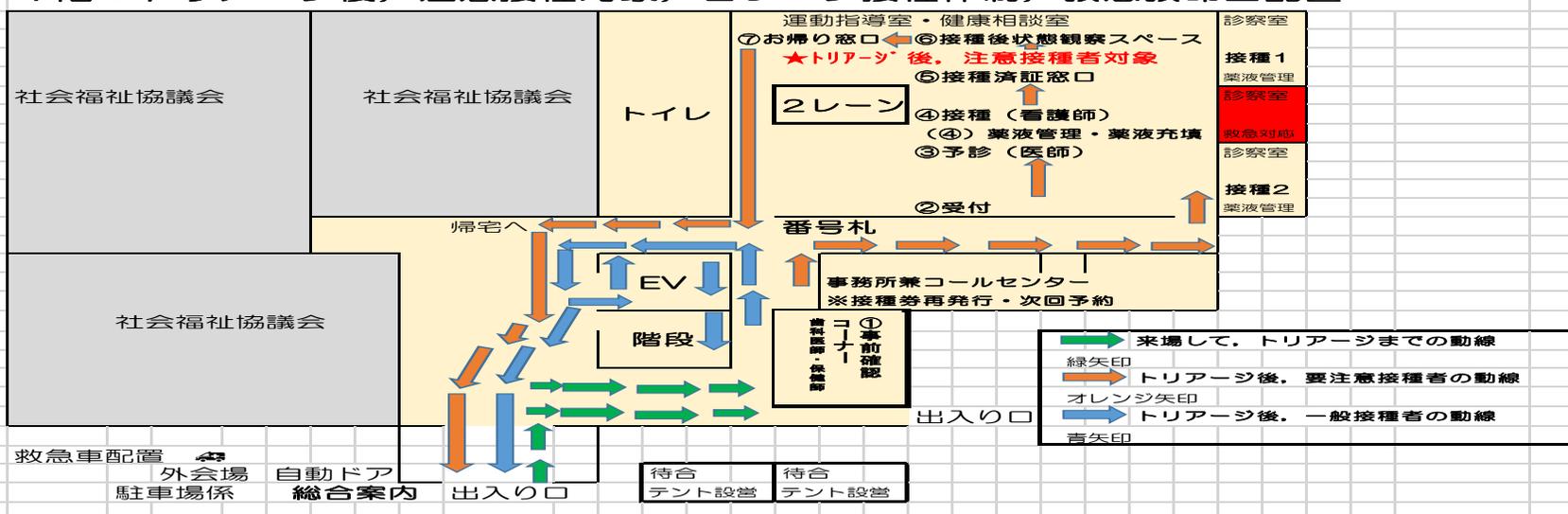
3階：トリアージ後，一般接種対象，2レーン接種体制



2階：待機会場



1階：トリアージ後，注意接種対象，2レーン接種体制，救急救命士配置





【4】 相談体制

新型コロナウイルスワクチンの相談体制

- ▶ 2月25日、庁内に『新型コロナウイルスワクチン相談所』を設置。
(①コールセンターで電話相談、②窓口での対面相談)
- ▶ 市民から疑問・不安に寄り添い、市民が納得してワクチンを接種できる環境を整える。
- ▶ 今後は、集団接種の予約受付や接種後の相談にも対応する予定。



総社市民向けリーフレット（3月8日版）

総社市民の皆さまへ

高齢者・一般市民の新型コロナワクチンの接種のお知らせ



昨年より新型コロナの感染対策へのご協力をいただきありがとうございます。

早ければ4月から始まる高齢者・一般市民の皆さまへの新型コロナワクチンの接種に向けて、安全性・有効性などの大切なポイントを、総社市の感染症専門家会議での議論も踏まえ以下のとおりお知らせいたします。

令和3年3月8日 総社市

新型コロナワクチンとは

- 今回の新型コロナワクチンは、**発症や重症化の予防効果が証明されており、また感染や広がり**の予防効果も期待されています。ワクチン接種は、あなた自身を守るだけでなく、大切な家族や社会全体を守ることにもつながるため、**市民の皆さまに受けていただくようお願いしています。**
- ただし、接種は強制ではなく、予防接種の安全性や有効性を理解した上で希望する方**に受けていただきます。費用は無料で、対象は16歳以上の方です。

特徴

- 今回接種するワクチンは、ファイザー社製のワクチンです。
- 1回目の接種後、概ね、3週間の間隔で2回目の接種を受けていただく予定です**（ワクチン供給や新たな分析を踏まえ、変わる可能性があります）。接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日ほどたった頃とされています。

安全性（副反応）について

○アナフィラキシー

- 他のワクチン（インフルエンザなど）と同様に、まれに急性のアレルギ―反応である「アナフィラキシー」が起こる場合があり、**アメリカでは20万人に1人程度の割合で報告されています。**（※インフルエンザワクチンでは250万人に1人程度）
- 起こることは極めてまれですが、接種後に会場で15～30分ほどお待ちいただき、**万が一、アナフィラキシーが起こってもすぐに対応できるよう、総社市の集団接種会場や医療機関では吉備医師会等と連携し、医薬品の準備や救急体制を整えています。**

○その他の副反応

- 接種部位の痛みや発熱などの症状が、現れる可能性があります。

発生する割合	症状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1～10%	吐き気、嘔吐

- これらの症状の大部分は、**接種後、数日以内に回復しています。**
- 疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目に頻度が高くなる症状もあります。

有効性について

- 今回のワクチンは、海外のデータによると、**新型コロナウイルス感染症の発症予防の効果が約95%です。**

ワクチンを接種したあとも、引き続き、マスク着用・手洗い・3密回避といった基本的な感染対策へのご協力をよろしくをお願いします。

総社市民の皆さまの新型コロナワクチンの接種の流れ

1 総社市からご自宅へ「接種券」を封筒で郵送します。

- まずは、高齢者（65歳以上）の方への「接種券」をお送りし、その後、高齢者以外（16歳以上65歳未満）の方への「接種券」をお送りする予定です。
- 詳しい時期や優先順位などは、今後、ご案内していく予定です。

2 ご自身がワクチンを受けたい会場・医療機関を選びます。

- 接種可能な会場・医療機関は、接種券を郵送する際に具体的にご案内します。
- 総社市内では集団接種会場（総社市保健センター等を予定）や一部の病院・診療所で接種できるよう、準備を進めています。

3 事前に、電話などで予約をとります。

- 病気で治療中の方や体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上でワクチンを受けるか考えましょう。
- 「接種券」に同封する「予診票」をあらかじめ記入しておきましょう。

4 当日、予約した会場・医療機関へ行きます。

- 接種券・予診票・本人確認書類（免許証、保険証など）をもって行きます。ワクチンは肩のあたりに接種するため、肩を出しやすい服装を着ましょう。
- 受付で「接種券」や「予診票」を提出します。
- 医師による予診を受けて、ワクチンを接種します。
- 接種後、15～30分ほど座って経過観察してから帰宅します。

- ※ 先に3月頃から開始予定の医療従事者の方への優先接種の際は「接種券」は使いません。
- ※ 高齢者・障がい者の入所施設などの利用者や職員の方は、基本的に施設にて接種いただく予定です。
- ※ 具体的な接種時期は、決まり次第、お知らせしていきます。

【参考】
これまでの準備経過

『新型コロナワクチン対策チーム』を組織

- ▶ 12月22日に市の新型コロナウイルス感染症対策室に『新型コロナワクチン対策チーム』を設置（8名体制：事務系職員4名・保健師職員4名）
- ▶ この対策チームで検討を進めながら、市役所が全庁で協力してワクチン接種に向けて準備



※ 「新型コロナウイルス感染症対策室」は昨年（令和2年3月5日）に設置（13名体制）

市民・地域との連携体制の構築

12月22日 第1回 総社市新型コロナワクチン連絡会議を開催

- ▶ 市内の地域関係者、医療・介護・福祉関係者らが集まり、ワクチン接種に向けて情報共有
- ▶ 大阪大学大学院の森下竜一教授（総社市出身）から国内外のワクチンの開発の状況を解説

開催日：令和2年12月22日 総社市役所（保健センター）

内 容：森下教授による国内外のワクチン開発の解説、今後のワクチン接種に向けた方向性の共有

出席者：吉備医師会（会長、感染症対策委員長ら） 総社市介護施設・事業者ネットワーク（介護）
総社市自立支援協議会（障がい者福祉） 総社商工会議所・吉備路商工会（企業・事業所）
コミュニティ地域づくり協議会、民生委員、福祉委員、愛育委員、総社市社会福祉協議会



医療関係者と協力体制を合意・確認

1月25日 第2回 総社市新型コロナワクチン連絡会議を開催

- 吉備医師会、吉備歯科医師会、岡山県薬剤師会吉備支部とワクチン接種の体制を議論
- ワクチン接種への協力・体制確保で合意。具体的な接種体制の調整を開始

開催日：令和3年1月25日

場 所：総社市役所（保健センター）

内 容：ワクチン接種の体制確保の
協力体制を合意・確認
接種体制の方針を議論

出席者：岡山県薬剤師会吉備支部 支部長
吉備医師会
会長、感染症対策委員長ら
吉備歯科医師会 会長



新型コロナウイルスワクチン関連予算案

2月3日 総社市臨時市議会で新型コロナウイルスワクチン関連予算（4.5億円）が可決・成立

総額：4.5億円（令和2・3年度）

◆国庫補助に基づく費用 3.5億円

〔内訳〕

- ・ 医療資機材の調達 1,300千円
- ・ 接種券の発送等 9,196千円
- ・ 医療機関等への手数料（1回接種単価：2,070円） 318,780千円 など

◆市独自の支援実施の費用 1億円

〔内訳〕

ワクチン接種に対する医療機関・医療スタッフへの市独自の協力金

- ・ 集団接種会場への応援対応（医療スタッフ1人につき1日につき2万円）
- ・ 病院での接種（1病院につき1か月あたり最大60万円）
- ・ 診療所での接種（1診療所につき1か月あたり最大20万円）

⇒ 医療機関・医療スタッフは、通常診療の一部休診や休診日の対応など特別な協力体制を組んで接種を実施予定。このため総社市では、国庫補助が想定する手数料に加え、市独自の協力金により医療スタッフを支援し、接種体制を着実に確保へ。

ワクチンの有効性・安全性について市民への情報発信

2月19日 第5回 総社市感染症専門家会議を開催

- 座長の山本太郎教授（長崎大学熱帯医学研究所）はじめ感染症の専門家や地元の吉備医師会の医師らとともに、新型コロナワクチンの有効性・安全性の解説・メッセージを議論

⇒ **ワクチンの有効性・安全性を市民にわかりやすく広報・周知していく**

開催日：令和3年2月19日 総社市役所（保健センター）

内 容：総社市民への接種希望アンケート結果やワクチンの最新動向を踏まえつつ、今後のワクチン接種に向けた市民への解説・メッセージについて議論

出席者：長崎大学 熱帯医学研究所 山本太郎教授

大阪大学大学院 森下竜一教授

岡山県医師会 松山正春会長、

吉備医師会 平川秀三会長

吉備医師会 感染症対策委員会 藤井基弘委員、薬師寺泰匡委員

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 頼藤貴志教授

倉敷中央病院臨床検査・感染症科 橋本徹主任部長、上山伸也医長

川崎医科大学附属病院感染対策室 平田早苗看護師長

特定非営利活動法人AMDA 橋本千明看護師

総社市 片岡聡一市長



総社市民への新型コロナワクチンの接種希望のアンケート

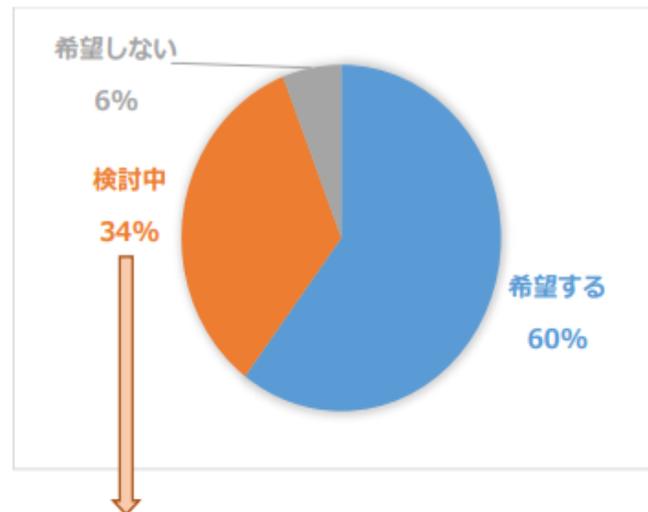
実施期間：令和3年2月17日（水）～18日（木）の2日間

回答人数：908人

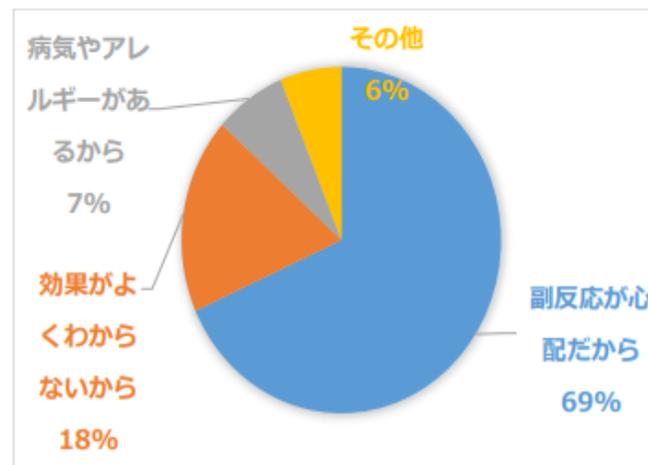
実施方法：TELでの聞き取り 225人、乳幼児健診での聞き取り 96人
歩得参加者へのWEB調査 587人

	20代	30代	40代	50代	60～64	65以上	合計
男性	28	30	54	57	30	175	375
女性	47	120	130	87	56	93	533
合計	75	150	185	144	86	268	908

Q1 今現在、あなたはワクチン接種を希望しますか？



Q2 Q1で「検討中」と回答した方にお伺いします。理由を教えてください。



地域・医師会・行政の連携による情報発信

3月8日 総社市新型コロナワクチン接種連絡会議を開催（地域関係者向け説明会）

- ▶ 地域関係者にお集まりいただき、ワクチンの有効性・安全性や接種体制について行政と吉備医師会の医師が連携して説明・解説。この会議をきっかけに、市民向けリーフレットも活用しつつ地域での周知を展開していく。
- ▶ 接種会場への移動が難しい高齢者等のためのバス運行を検討していく旨も説明。

開催日：令和3年3月8日 総社市役所（総合福祉センター）

内容：市民向けリーフレットを用いたワクチンの解説
総社市内での接種体制の説明

出席団体：吉備医師会

コミュニティ地域づくり協議会

民生委員・児童委員協議会、福祉委員協議会

愛育委員協議会、社会福祉協議会

介護保険関係施設事業所ネットワーク

地域自立支援協議会、校長会

総社商工会議所、総社吉備路商工会

総社インターナショナルコミュニティ

